

いっしょにやっぺし! Group 77

気功太極拳「白鶴の会」

私たちは気と体のバランスを整える気功太極拳を学び、鍛錬することを目的に、みちのく伝創館で活動しています。

現在の会員は21人で、毎週火曜日は午前10時から正午まで、毎週木曜日は午後1時30分から3時30分までの2つのコースに分かれて稽古に励んでいます。月4回、都合に合わせて稽古日を選ぶこともできます。

経験者向けの稽古や交流会、時季によっては野外稽古を行うこともあります。お試し体験もできるので、気軽に問い合わせください。

初心者も大歓迎です。ぜひ、私たちと一緒にゆったりとした雰囲気の中で太極の心を学び、心も体もリフレッシュしながら人生を楽しんでみませんか。

☎ 気功太極拳「白鶴の会」 松田
☎(52)3830



※市内で活動する団体の情報をお寄せください



みんなでとしょかん

市立図書館 ☎(21)1403

【開館時間】

●火～金曜日:午前10時～午後6時
●土・日曜日:午前9時～午後5時

【休館日】

●毎週月曜日、祝日(月曜日が祝日の場合は、その翌日)

図書館



市ウェブサイト

図書館



フェイスブック

お知らせ

- 図書等の貸出点数は制限なし、CD・DVDなどの貸出期間は2週間に

利用者の利便性向上と、子育て世代への図書(絵本など)の利用促進のため、4月2日(火)から貸出点数・期間を次のとおりとします。今まで以上に活用してください。

資料の種類	貸出点数	貸出期間
図書、雑誌、紙芝居	無制限	2週間以内
視聴覚資料(CD、DVDなど)	2点まで	

- 読み聞かせボランティア募集

市立図書館では、毎週土曜日開催のおはなし会で絵本の読み聞かせや素話、手遊びを行うボランティアを募集しています。初めての人も大歓迎です。あなたも読み聞かせボランティアとして活躍してみませんか。

興味のある人は、図書館まで問い合わせください。

※未成年の場合、保護者の同意が必要です。

今月のおすすめ本



農家が教えるよもぎづくし

農文協 著 農山漁村文化協会

よもぎは日本各地で幅広い使われ方がされている。よもぎの見分け方・摘み方から、用途別の下処理や保存方法、色をよく仕上げるコツや薬効を高めるコツ、農家の考えた活用方法まで紹介する。



僕らは戦争を知らない

小泉 悠 監修 Gakken

なぜ戦争は起こるの?日本も昔は戦争をしていたの?争いのない世界のために何ができるの?戦争にまつわるギモンをやさしい言葉と図で解説する。日本の中学生とウクライナからの転校生を描いたマンガも収録。

※ブックる号、おはなし会の日程は、市内の情報カレンダーをご覧ください。



地域の火伏せと安寧を祈って

3月10日(日)、若柳武鎗地区の石尊神社境内などを会場に「石尊さまの火伏せ祭り」が開催されました。

この祭りは、室町時代に武鎗地区で大火が起きた際、石尊神社の御神体を高くかざしたところ、火災が鎮まったという伝説を起源としたものです。

神事で身を清めた腰しめ縄姿の男性が地区内を練り歩き、軒下に用意されたたらいの水を「せいいの」



掛け声と同時に、屋根を目掛けて浴びせました。

集まった人たちは、その姿を眺めながら防火と安寧を祈っていました。



各地区の催しを、毎月5地区ずつ紹介します。取材を希望する場合は、催しを開催する2カ月前までに、市政情報課(☎22-1126)へ連絡してください。

ゲームを通して楽しく学ぶ

3月6日(水)、高清水総合支所を会場に「防災教室&お茶っこ会」が開催されました。

この催しには、高清水7区の住民42人が参加。グループに分かれて、持ち出し品ゲーム「これ持ってぐ〜!」を行いました。このゲームは、非常時に必要なものは一人一人異なることを知り、避難するときに備えて、何を準備しておけばよいかを学ぶためのものです。



参加した人たちは、ゲームを楽しみながら、災害時に必要な用品について改めて確認していました。

スノーシューで雪山を満喫

2月23日(金)、ハイルザーム栗駒を会場に「くりはらっこ「わんぱく塾」雪山体験をしてみよう」が行われました。

体験には、わんぱく塾に所属する若柳と金成地区の子どもたち11名が参加。子どもたちは、雪上を快適に歩くための道具「スノーシュー」を履き、軟らかい雪の上でも足が沈まず歩けることに感動しながら、周辺の森を



トレッキングしていました。

また、スノーモービルの試乗も行われ、雪山体験を楽しんでいました。

棚田の魅力を捉えた力作ずらり

2月3日(土)から17日(土)まで、JRくりこま高原駅オアシスセンターで「よもぎだ棚田写真展」が開催されました。

若柳蓬田中山間地域集落協定が主催したこの催しは、若柳地区上畑岡蓬田の中山間地域の魅力を発信しようと棚田を舞台にした作品を募集しました。

応募作品20点の中から見事特選賞に選ばれたのは、高橋弘さんの作品で、幻想的な色合いに染まる明け方の棚田を捉えた写真に、訪れた人は足を止めて見入っていました。



みんなで楽しむ元気なまつり

3月3日(日)、一迫ふれあいホールで「一迫地区ふるさとまつり」が開催されました。

地域の子供もから年配の人まで多くの人が演者として参加し、行政区ごとに歌や踊りなどをステージで披露しました。

最初は緊張した表情を浮かべていた演者も、会場から大きな拍手と声援が送られると、満面の笑顔に変わっていました。



会場は、家族や友人の出演を心待ちにしていた多くの人でにぎわい、元気なまつりの場となりました。